

「ミュージアムヴィレッジ大宮公園」 とは？

「ミュージアムヴィレッジ大宮公園」(通称「MVO」)とは、大宮公園を中心とした10施設が、各施設の個性を生かしながら地域の魅力アップを図る相互連携の名称です。

この地域は、県内屈指の古社である氷川神社、明治18年(1885)に開園し、桜の名所として知られるような豊かな自然と、かつてオリンピック会場にもなったサッカー場をはじめとする各スポーツ施設や動物園をそなえた大宮公園、関東大震災後に生まれ、世界に注目される盆栽村、地域の歴史を伝える博物館施設と、文化、スポーツの拠点が集まりながら発展してきました。

MVOは、こうした地域をより盛り上げるために平成23年(2011)に組織され、スタンプラリーや見学ツアーの開催、地域イベントへの参加などを続けています。

今後も、各施設を訪れた人が、もう一歩別の施設へ足を運ぶことでより地域の魅力に触れてもらえるよう、自然、スポーツ、歴史、文化といった分野を超えてコラボレーションし、地域の人々をつなぎ、隠れた魅力や新しい楽しみ方を発信していきます。



施設情報

大宮公園

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4丁目
TEL: 048-641-6391 (大宮公園事務所受付時間8:30~17:15)
開園時間: 常時開放 事務所休業日: 年末年始(12月29日から1月3日)
駐車場: 278台(1時間まで200円、以降30分ごと100円)
※利用料金の上限はありません。

武蔵一宮氷川神社

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町1丁目407番地
TEL: 048-641-0137(受付時間9:00~16:00) 開園時間: 9:00~16:00
駐車場: 130台(無料) ※大湯祭十日市(12月9・10日)及び正月(1月1日~3日)は全面閉鎖

NACK 5 スタジアム大宮 (大宮公園サッカー場)

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4丁目
TEL: 048-644-7950(管理事務室) 開園時間: 8:30~17:15
休業日: 年末年始 ※スケジュール状況により休業日の変更あり

さいたま市立博物館

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町2丁目1番地2
TEL: 048-644-2322 開館時間: 9:00~16:30
休館日: 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土日休日・休館日を除く)、年末年始(12月29日から1月4日)、その他、資料焼蒸及び館内消毒休館
駐車場: 5台(無料)

東武鉄道 大宮公園駅

〒330-0805 さいたま市大宮区寿能町1-172-1
TEL: 電車ご利用に関するお問い合わせ 東武鉄道お客様センター 03-5962-0102
(営業時間9:00~18:00、年中無休(年末年始を除く))
営業時間: 始発~終電休業日: 年中無休

大宮第二公園及び第三公園

〒330-0805 さいたま市大宮区寿能町2丁目405番地
TEL: 048-642-2228(大宮第二公園管理事務所受付時間8:30~17:15)
開園時間: 公園部分は常時開放
事務所休業日: 毎月第1月曜日(祝日の場合は翌日)、12月第2月曜日、12月31日、1月1日
駐車場: 327台(無料) ※利用時間: 4月~9月8:00~19:00、10月~3月8:00~17:30

埼玉県立歴史と民俗の博物館

〒330-0805 さいたま市大宮区高鼻町4丁目219番地
TEL: 048-641-0890(管理事務室)、048-645-8171(学芸事務室)
開館時間: 9:00~16:30 ※7月1日~8月31日は9:00~17:00
休館日: 月曜日(祝日・振替休日、G.W.中及び県民の日を除く)、12月29日~1月1日
駐車場: 15台(無料)

大宮盆栽村 (大宮盆栽協同組合)

〒331-0805 さいたま市北区盆栽町247番地(藤樹園)
TEL: 048-663-3899(藤樹園) 開園時間: 園により異なる(概ね日中)
休園日: 木曜日、年末年始 ※園ごとに休園日あり
駐車場: 園により異なる

さいたま市大宮盆栽美術館

〒331-0804 さいたま市北区土呂町2丁目24番地3
TEL: 048-780-2091 開館時間: 9:00~16:30(3月~10月)、9:00~16:00(11月~2月)
休館日: 木曜日(祝日の場合は開館)、年末年始 ※ほか臨時休館日あり
駐車場: 39台(2時間まで無料)

さいたま市立漫画会館

〒331-0805 さいたま市北区盆栽町150番地
TEL: 048-663-1541 開館時間: 9:00~16:30
休館日: 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌平日、年末年始

大宮公園周辺のガイドマップ



自然 歴史 文化 スポーツ のホットエリア



ガイドマップ

Guide Map



休日にゆっくり過ごしたい憩いのオアシス 大宮公園

明治6年の太政官布達を受け、明治18年に氷川公園の名称で誕生した、現在ある県営公園の中では最も長い歴史を持つ公園です。敷地面積は約35haで、園内には池や広場、小動物園、児童遊園地があります。また、野球場や双輪場、水泳競技場、弓道場などの競技施設も充実しています。日本さくら名所100選や日本の都市公園100選に選定されています。



人が生き生き！みんなでつくり育てるニューライフパーク ~人・自然・スポーツ・文化の融合~ 大宮第二公園及び第三公園

第二公園では全22面のテニスコートの他に、梅・桜・菖蒲・あじさいが季節により華やかに来園者の目を楽しませます。また、毎年2月下旬に梅林において『梅まつり』が開催されます。第三公園は、広大な芝生広場や見沼を再現した湿地・草地などが整備され、多くの家族連れに利用され賑わっています。その他に公園は芝川見沼第七調節池の大雨洪水貯水機能や災害時における広域避難地として、都市部の防災拠点として重要な役割を果たしています。

「大宮」の由来といわれる埼玉屈指の古社 武蔵一宮氷川神社

氷川神社は、今から2,400年以上の昔、第五代孝昭天皇の時代に創立したと伝えられます。御祭神は、出雲神話に登場する須佐之男命・稲田姫命・大己貴命で、国の発展と民の平安を祈り、祀られました。武蔵国第一の神社「武蔵一宮」として、朝廷をはじめ多くの人々から崇敬を集めました。氷川神社が「大いなる宮居」と呼ばれたことから「大宮」という地名がついたといわれています。



過去から未来へ、埼玉の歴史を継承する博物館 埼玉県立歴史と民俗の博物館

埼玉県100周年記念事業として昭和46年に県立博物館として開館し、平成18年に旧県立民俗文化センターを統合して歴史と民俗の博物館に生まれ変わりました。埼玉の歴史、民俗、美術を総合的に扱う博物館で、「埼玉における人々のくらしと文化」をメインテーマとした常設展示室、テーマを設定して展示会を開催する特別展示室、季節展示室があります。また、学習体験ゾーン「ゆめ・体験ひろば」では、こどもたちが郷土の歴史と文化の担い手になるよう多彩な体験メニューを展開しています。



大宮アルディージャ・大宮アルディージャ VENTUS のホームスタジアム NACK5 スタジアム大宮

1960年、埼玉県営大宮公園サッカー場として開場し、1964年の東京オリンピックにも使用されました。日本初のサッカー専用球場で、現存する国内最古のサッカー場といわれています。過去にはディエゴ・マラドーナがこの場所で国際大会デビューを果たしたり、2002年日韓ワールドカップで練習していたブラジル代表選手たちのサインが残されているなど、世界の名選手たちもこの地で活躍しました。客席からピッチまで5mという臨場感が見どころです。



世界が注目する「BONSAI」の聖地 大宮盆栽村 (大宮盆栽協同組合)

関東大震災により壊滅的な被害を受けた東京の盆栽業者が盆栽づくりに適した広い土地、新鮮な水を求めてこの地に移住し、大正14年に開村されたのが盆栽村です。以前は単なる呼称であった「盆栽村」も、世界にも例の少ない行政上の正式名称である「盆栽町」となりました。現在は芙蓉園、九農園、清香園、蔓青園、藤樹園の5軒の盆栽園があります。また、盆栽村を訪れた人が誰でも自由につくろげる無料の休憩室がある「盆栽四季の家」があります。



さいたま市ゆかりの資料を間近に さいたま市立博物館

さいたま市に関する歴史・考古・民俗等の資料を収集・保存し、展示を行っています。常設展示室では、旧石器時代から現代までのさいたま市の歴史に触れることができます。特別展示室では、さいたま市に関するテーマをより深く掘り下げる特別展・企画展、小・中学生の学習に役立つ「夏休み子ども博物館」、「さいたま市のうつり変わり」とひとびとのくらし展などの展示を行っています。また、郷土学習や昔の遊びを体験できるコーナーもあります。



壮大な自然を一鉢に表現した生きる芸術の数々 さいたま市大宮盆栽美術館

盆栽村に隣接し、旧高木盆栽美術館のコレクションを一つの核として、盆栽の名品、逸品をはじめ、盆栽に使用する盆器や、水石とよばれる鑑賞石、盆栽を描いた浮世絵などの絵画作品、盆栽に関わる各種の歴史・民俗資料等を系統的に収集、公開しています。盆栽庭園では、季節によってその様相を変える盆栽を60点ほど常時展示しており、年間を通じて企画展や講座を開催しています。



ギャラリースペース併設。地域の玄関口 東武鉄道 大宮公園駅

大宮公園の玄関口として、昭和44年11月17日に開業しました。1日平均の乗降客数は8,400人(2023年度)と普段は静かな駅ですが、お花見や各種スポーツ大会、花火大会などが開催される日には多くの人で賑わいます。美術館、博物館など近隣施設のパンフレット類も置くことができるギャラリースペースを設け、各種観光情報を提供しています。



日本初の公立漫画美術館 さいたま市立漫画会館

昭和41年、近代風刺漫画の先駆者北沢楽天(1876~1955)の晩年の住宅(「楽天居」)跡に開館した漫画会館は、日本初の公立漫画美術館です。北沢楽天の作品などの展示を開催し、漫画文化の普及に努めています。館内には、移築・保存した楽天の画室や当時から残る日本庭園、漫画単行本や関連書籍約5,000冊を収蔵する漫画資料室があります。北沢楽天作品を紹介する収蔵品展のほか、現代の漫画作品を紹介する企画展や「北沢楽天漫画大賞」入選作品展などを開催しています。

